

ジェームズ・アイヴォリー

James Ivory

生年月日 1928/06/07

出身地 アメリカ／カリフォルニア州バークレー

【バイオグラフィ】

■本名はJames Francis Ivory。オレゴン大学で建築史を専攻したが、映画のセット・デザインに興味を持ち美術科に移る。その後USC映画科に入学、卒業後にはヨーロッパに渡り短編ドキュメンタリーを多数撮った。61年にMIPプロを設立し、初の劇映画「新婚生活」を完成させた。70年代に一時アメリカでテレビものを手掛けるが、78年より英国に活動の場を移す。85年の「眺めのいい部屋」が話題になり、以後「モーリス」、「ハワーズ・エンド」、「日の名残り」などウィットに富んだ独自の作風の作品を輩出した。

【フィルモグラフィ】

君の名前で僕を呼んで (2017)	製作, 脚本
最終目的地 (2009)	監督
上海の伯爵夫人 (2005)	監督
ル・ディヴォース／パリに恋して (2003)	監督, 脚本
金色の嘘 (2000)	監督
シャンヌのパリ、そしてアメリカ (1998)	監督, 脚本
サバイビング・ピカソ (1996)	監督
キング・オブ・フィルム／巨匠たちの60秒 (1995)	監督
ジェファソン・イン・パリ／若き大統領の恋 (1994)	監督
日の名残り (1993)	監督
ハワーズ・エンド (1992)	監督
ミスター&ミセス・ブリッジ (1990)	監督
ニューヨークの奴隷たち (1989)	監督
モーリス (1987)	監督, 脚本
眺めのいい部屋 (1986)	監督
ポストニアン (1984)	監督
熱砂の日 (1982)	監督
ボンベイの踊り子たち (1982)	監督
カルテット (1981)	監督, 脚本
マンハッタンのジェイン・オースティン (1980)	監督
ヨーロピアンズ (1979)	監督
マハラジャ・優雅なる苦悩 (1978)	監督
ローズランド (1977)	監督
THE WILD PARTY (原題) (1975)	監督
プリンセスの自叙伝 (1974)	監督
野蛮人たち (1972)	監督
ボンベイ・トーキー (1970)	監督, 脚本

インドのシェイクスピア (1965)

新婚生活 (1963)

監督

監督